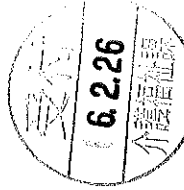


目標達成計画



事業所名 あすなろホーム天理グループホーム

作成日: 令和 6年 2月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		運営推進会議を活かした取り組みをご家族・地域へ共有。 限られた職員のみ会議に出席している。	ご家族の参加者を3人以上に参加してもらえようと呼び掛ける。 職員の運営推進会議への参加について、交代で参加していく	ケアラーの会の案内を配布するだけでなく、内容の説明と参加を促しを毎回行う。 玄関前に掲示している議事録の内容を職員各自が確認する。	12ヶ月
2		思いや意向の把握。 コロナの影響で自宅訪問が出来ていない。	職員が入居者のお宅へ訪問し、これまでの「暮らしの様子」に触れ、ホームでの暮らし方に反映する。より暮らしやすい生活の場を作る。	ホームや各居室を個人の物や家庭的な物を使用し、設えを「自分たちの家」として、暮らしの作りを入居者と共に、全職員で意見を出しあって作っていく。	12ヶ月
3		重度化や終末期に向けた支援	未経験職員へも研修や学習を通して、看取りも含めた「介護の質」「生活の質」を向上する。	経験者や他事業所からの指導も含め、看取りについての学習会を行い、未経験者の不安を軽減させることで、全入居者の終末期支援が穏やかなものになるように取り組む。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。